

平成18年秋の叙勲受章者

●瑞宝単光章を受章されました

このたび、平成18年秋の叙勲受章者が発表されました。日野町では、次の3名の方が「瑞宝単光章」を受章されました。受章者の皆さん、おめでとうございませう。



岡崎 博さん(内池西)



大橋 慶五郎さん(中在寺)



増田 茂さん(西大路1区)

岡崎さん(78歳)は、64歳の定年までの約45年間、京都府警に刑事として、人々の安全な暮らしを守るため、数々の事件の解決にご尽力されました。このたび、その功績が認められ、瑞宝単光章を受章されました。「土・日や正月もない仕事で、テレビで事件のニュースが流れると、今日は帰って来はらへんなあ...」と思っただけです」と妻の富美さんが、当時を振り返ってお話してくださいました。今回の受章をご夫婦で大変喜んでおられます。

大橋さん(61歳)は、54歳の定年までの35年間、航空自衛隊で勤務され、主に近江八幡地域事務所において、自衛隊募集のための広報業務に従事されました。このたび、その功績が認められ、瑞宝単光章を受章。11月14日(火)、防衛庁において伝達式を受けられました。「地域の皆さんの協力があったからこそ、今回このような章をいただけると思っと思っています」と受章の感想を話されています。

増田さん(65歳)は、58歳の定年までの約40年間、近江日野郵便局に勤務され、集配業務に従事されました。このたび、その功績が認められ、瑞宝単光章を受章。11月10日(金)、赤坂プリンスホテルにおいて伝達式を受けられました。「集配のみで、ずっと勤めてきましたが、まさかこのような章をいただけるとは思っていませんでした」と今回の受章に驚かれています。

公平委員会制度55周年記念

総務大臣表彰



花木 悟さん(内池西)

10月24日(火)、公平委員会制度55周年記念総務大臣表彰において、花木悟さんが、総務大臣表彰を受けられました。花木さんは、平成4年4月から14年にわたり公平委員として、日野町の公正な人事行政にご尽力いただきました。また、平成15年9月からは、委員長として活躍いただいています。今回は、その功績が認められての表彰となりました。おめでとうございませう。

